

2019年9月20日

会員様募集に関する趣意書  
一般社団法人サステイナブルフードチェーン協議会  
(Sustainable Food-chain Association・SFA)

世界では、生産された食料のおよそ3分の1が廃棄され、日本でも年間600万トン超のフードロス（Food Loss and Waste）がと推計されています。また、2015年の国連SDGs採択、2016年のフランス食料廃棄禁止法成立、2019年5月には日本でも「食品ロスの削減の推進に関する法律」が成立し、いずれも多様な主体の連携によるフードロス削減が明記されています。こうした動きを受けて、各企業の取り組みも進展をみせていますが、フードチェーン全体での正当な社会的評価を得られていないばかりか、一部企業の取り組みには混乱がみられることも事実です。

そこで私たちは、各企業や研究者らの知見を広く共有し、民間主導で有機的に各主体が繋がることでフードチェーンの課題解決を図る場としてサステイナブルフードチェーン協議会（SFA）を立ち上げました。SFAは、フードロス問題を中心としながらも、サステイナブルフードチェーンの構築に関わるグローバルな企業活動について検討する中立的で公正な場を提供します。またその成果を正しく国内外に情報発信し、その評価を各企業の活動にフィードバックすることで世界の食文化の発展、地球環境の保全、食料安定供給、人の健康な生活と福祉の拡充、消費者としての責任遂行に寄与する活動を推進します。さらに、それらの活動を客観的に評価する基準を示すことで、SDGs時代のグローバル投資を呼び込む企業のサステイナブルな経営に寄与することを長期的な目標としています。

SFAは、多様な参加者によりはじめて成立する取り組みです。活動主旨にご賛同いただける皆様の会員としてのご参加を、心よりお待ち申し上げます。

一般社団法人サステイナブルフードチェーン協議会  
発起人一同